

「出張フォーラム」の募集(2018年度実施の調査研究テーマについて)

当調査会の調査研究報告書を各市町村の皆様の業務に活用していただくため、「出張フォーラム」を実施しています。当調査会の研究員が各市町村に伺い、調査研究報告書の内容についてプレゼンテーションを行います。実施を希望される場合には、下記の要領によりお申込みください。

- テ　マ**：3～7ページで紹介した2018年度実施の調査研究から選択してください。
※結婚支援を糸口とした少子化対策及び地域活性化に関する調査研究は、2019年7月22日(月)開催のシンポジウムにご参加ください。
- 実施期間**：2019年10月31日(木)まで
- 申込み方法**：「申込書」を当調査会へお送りください。「申込書」は、4月10日付けで各市町村の企画担当課にお送りしています。また、当調査会のウェブサイトでもダウンロードできます。
- 申込み期限**：実施希望日の3週間前まで
※その他詳細については、当調査会のウェブサイトをご覧ください。

2020年度 調査研究テーマの募集結果

当調査会では、毎年度調査研究テーマ選定の参考とするため、各市町村に対して調査研究テーマ要望の調査を行っています。今年度は、2020年度調査研究テーマについて4月から5月にかけて調査を実施しました。お忙しい中、ご協力いただきました各市町村職員のみなさま、ありがとうございました。

お寄せいただいたテーマについては、集計し、6月14日付文書で各市町村の企画担当課にお送りしていますので、ご確認ください。

また、テーマ募集とあわせて、調査研究報告書の活用状況に関するアンケートも実施しております。このアンケート結果につきましては本誌11月号で報告する予定です。

編集後記

リアルな人物描写やその世界観で、「日本のアニメーションを変えた」とも言われている作品が、2019年に初回放映から40周年を迎えました。放映開始当時は、製作者の思いとは裏腹に視聴率は低迷し、関連商品は不振で、放送は打ち切りとなりました。しかし、再放送されていく中で、口コミなどによって人気は上昇し、関連商品も大ヒットとなり、映画化されるなど、今では多くの人にその作品の価値が共有されています。

当調査会においては、自治体における喫緊の課題だけでなく、AI・RPA等これから課題となってくると思われる事象についても調査研究しています。これらの調査研究が多くの人に目に触れ、課題として共有され、その価値が認められるならば、こんなに嬉しいことはありません。

さて余談ですが、2020年の夏にこのアニメーションに登場するキャラクターの立像を動かすというプロジェクトが進んでいるようです。筆者にとって、オリンピックよりもそちらの方が楽しみではないのは、親父ゆえの過ちというものでしょうか。(H.K)

発行 公益財団法人 東京市町村自治調査会
〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館 4階
TEL : 042-382-0068
URL : <http://www.tama-100.or.jp/>
責任者 小暮 実

本誌のバックナンバー等をご覧いただけます